

NEWS RELEASE

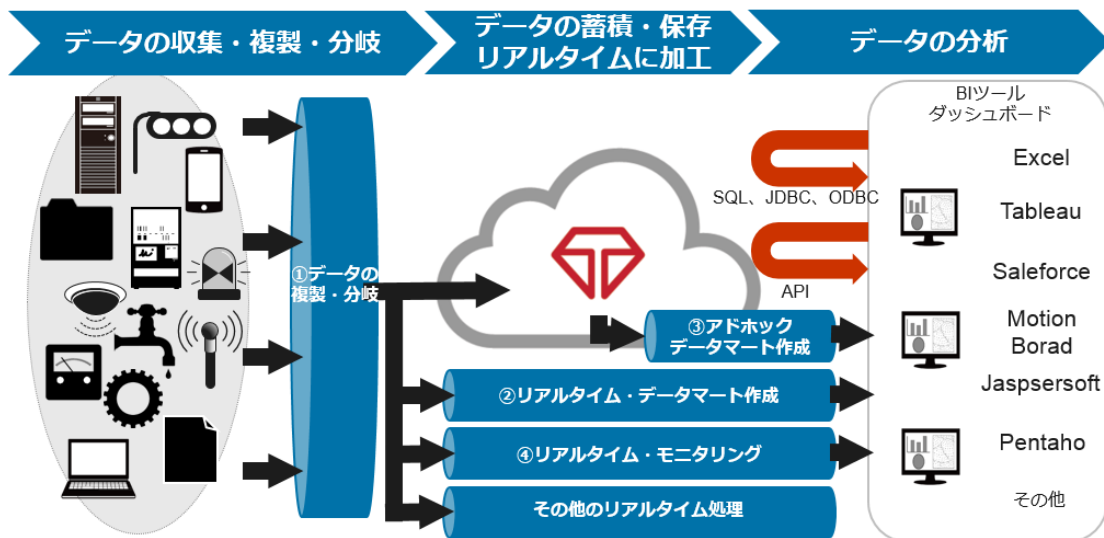
2015 年 6 月 29 日
米国トレジャーデータ社
かもめエンジニアリング株式会社

米国トレジャーデータ社/かもめエンジニアリング株式会社 「リアルタイム・データハブ」の分野における協業を開始

～トレジャーデータのクラウド型データマネジメントサービス（DMS）と
かもめエンジニアリングのリアルタイム・ビッグデータ処理ツール「GUST」を
組み合わせ、新たなプラットフォームを提供～

米国トレジャーデータ社（本社：米国カリフォルニア州、CEO：芳川 裕誠、以下：トレジャーデータ）とかもめエンジニアリング株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：潮村 剛、以下かもめエンジニアリング）は、6 月 29 日より全てのデータをトレジャーデータに格納すると同時に、リアルタイムモニタリングやリアルタイムデータマート作成など、必要に応じて様々なリアルタイム処理を実行することができるプラットフォーム「リアルタイム・データハブ」の分野において協業を開始しました。

ビッグデータを蓄積しながら、 同時にリアルタイムに処理するプラットフォーム



スマートデバイスや IoT の普及により、ますますデータ量が増大しており、ビッグデータの活用が期待されています。これらのデータをよりビジネスで活用するために、トレジャーデータが提供するクラウド型データマネージメントサービス（DMS）「トレジャーデータサービス」と、かもめエンジニアリングが提供する、リアルタイム・ビッグデータ処理ツール「GUST」を組み合わせることで、「リアルタイム・データハブ」を構築するためのプラットフォームを提供します。

トレジャーデータが提供するクラウド型データマネージメントサービス（DMS）「トレジャーデータサービス」は、様々な大量のデータを、簡単に、かつセキュアに、クラウド上に蓄積・保存します。また、スキーマレスにデータを蓄積・保存しますので、煩わしいスキーマ管理は不要です。SQL や API などの簡単な方法で、高速にデータを集計、抽出することができます。Salesforce や Tableau、Motion Board、Jaspersoft、Pentaho、Excel など、様々なツールに簡単に連携することが可能です。

かもめエンジニアリングが提供する、リアルタイム・ビッグデータ処理ツール「GUST」は、ビッグデータをトレジャーデータに蓄積・保存しながら、同時に様々なリアルタイム処理を実行します。

例えばトレジャーデータへのデータの蓄積・保存を行いながら、同時にリアルタイムにデータマートを作成します。これにより、通常データが発生してから分析用のデータマートが使用できるようになるまで、2～3営業日要していたところ、発生したタイミングですぐに使えるデータマートを提供することができます。

また、トレジャーデータへのデータの蓄積・保存を行いながら、ビッグデータのリアルタイム監視を行うことができます。「大量のシステムログから、異常データを検知したい」、「システムへの不正アタックや、不正な決済の実行などを、速やかに検知したい」といった顧客のニーズに対応します。また、消費者の行動をリアルタイムにモニタリングして、その場でのクーポン発行・送付など、マーケティングでの活用も可能です。

さらに、既にトレジャーデータに蓄積・保存されているビッグデータから、短時間で高速にデータマートが作成できるため、繰り返し何度もデータマート作成処理を実行でき、データの仮説・検証のサイクルを短縮します。

（参考）

＜トレジャーデータとは・・・＞

2011 年 12 月、米国シリコンバレーに設立された米国トレジャーデータ社は、ビッグデータのプラットフォームの提供を専門としています。大容量の購買取引データや Web 閲覧データ、各種のアプリケーションやモバイル端末のログデータ等、様々な非構造化データに対応して、ビッグデータを一定の月額課金で収集・保管・分析するクラウド型データマネージメントサービス（DMS）「トレジャーデータサービス」を提供しています。さらに、センサーデータやマシンデータ等、IoT 分野におけるビッグデータへの対応も強化しています。日本では、2012 年 11 月に国内の事業開発および技術開発の拠点としてトレジャーデータ株式会社を設立、また、2015 年 1 月にソウル支社を開設、アジア太平洋市場における本格的な事業展開を開始しています。

<かもめエンジニアリングとは・・・>

2008年5月に設立されたかもめエンジニアリング株式会社は、大容量・高速・リアルタイム処理が必要なシステムの提供を専門としています。分散処理や分散KVSの技術を採用した認証・認可・課金やアクセス制御システム「KFEP」シリーズを、日本国内の大手モバイル通信事業者や固定網通信事業者等へ提供してきました。さらに、今後ますますビッグデータ化が進む各分野において必要となる、大容量・高速・リアルタイム処理を簡単にする対応を進めています。また、本年5月にオライリー・ジャパン社より出版された「Diameter プロトコルガイド」を執筆しました。

<本件に関するお問い合わせ先>

一般の方からの問い合わせ先

トレジャーデータ株式会社
マーケティングディレクター
堀内

E-mail : info@treasure-data.com
URL : <http://www.treasure-data.com/jp/>

かもめエンジニアリング株式会社
潮村

TEL : 03-6420-3177
E-mail : press@kamome-e.com
URL : <http://kfep.jp/contact>

報道関係からの問い合わせ先

トレジャーデータ 広報担当
(株)VAインターナショナル
田中／進藤

TEL : 03-3499-0016
FAX : 03-3499-0017
E-mail : vai@va-intl.co.jp